

モニタリングチェックシート（平成30年度）

< 評価 >

優：特筆すべき実績・成果が認められるもの

良：管理運営が良好と認められるもの

要改善：一部において改善を要する点が見受けられるもの

施設名	光が丘子ども家庭支援センター
指定管理者名	社会福祉法人 雲柱社
評価者	練馬子ども家庭支援センター所長

評価項目および評価の視点	評価	評価理由・改善すべき点等
1 組織体制 <ul style="list-style-type: none"> 練馬区情報セキュリティポリシー、個人情報保護条例および情報公開条例に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか 労働基準法、労働安全衛生法、育児・介護休業法等、労働環境に関する法令等を遵守しているか 練馬区環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた業務を行っているか 管理業務費の経理、収納した利用料金の取扱い、実費負担金等について、適正な処理および管理を行っているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 各項目について法令を遵守しているほか、必要な規程を設けるなど、適切な措置を講じている。 業務上発生するごみの抑制に取り組んでいる。 会計帳簿等は整備され、管理業務費および利用料金の取扱いについては適正に管理されている。
2 施設運営体制 <ul style="list-style-type: none"> 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取組を進めているか 計画的に職員研修を行うなど、職員の育成に努めているか 利用者等への公平公正な対応・人権の配慮がなされているか 苦情処理の規程と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか 施設の利用状況は良好か 利用者アンケート等の評価は良好か 	良	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアによる絵本の読み聞かせ活動に主任児童委員を招くなど、地域の交流を深めている。 障害児保育など専門的な研修を計画的に実施し、職員の育成に努めている。 利用者からの意見に対し、迅速かつ柔軟に対応している。 利用者アンケートによる満足度は94.5%であり評価は良好である。
3 施設の維持管理・安全性への配慮 <ul style="list-style-type: none"> 設備の保守点検、備品の管理は適切に行われているか 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか 管理上の不具合や問題の区への報告が適切に行われているか 損害保険等の加入状況は適切か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 設備の保守点検、備品の管理は適切に行われている。 緊急時のマニュアルを整備し、施設利用者を交えた実践的な避難訓練を実施している。 事業の遂行にあたり、適切な損害保険に加入している。
4 効率的な管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 効率的な人員配置がされているか 業務の再委託における範囲は適切か 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか 収支計画が提案どおり達成されたか その他効率的・効果的な施設運営に係る取組が行われているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 業務の再委託における範囲は適正である。 新たに、発達に不安のある親子を対象としたひろば事業「のびのびひろば」を開始し、業務の範囲が拡大する中で、各事業に十分な職員を配置している。
5 施設特性に応じた管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 区が求めた取組を適切に実施しているか 事業者の提案に基づく取組が適切に行われているか その他、選定の際に設定した取組の評価 	良	<ul style="list-style-type: none"> すすくアドバイザーによる出張相談を実施するなど、身近な場所で相談できる環境づくりに取り組んでいる。
6 地域への貢献 <ul style="list-style-type: none"> 区内雇用および障害者・高齢者の雇用促進を図っているか 再委託する際に、区内事業者の活用に努めているか 物品を調達する際に、区内業者からの調達に努めているか 地域、関係機関、ボランティア等との協働または連携した取組が行われているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 物品調達の際は、積極的に区内業者を活用している。 光が丘区民センター内の事業所を中心に、エリア内での福祉団体等と協働で地域貢献活動を実施している。
総合評価 (講評)	良	<ul style="list-style-type: none"> 全項目において区が求める水準を満たしている。 子育てのひろばから帰りがらない子どもの気持ちを切り替える「帰り支援」に取り組むなど、親と子どもの両方の気持ちに寄り添う支援に取り組んでいる。 利用者支援事業においては、すすくアドバイザーを他施設に派遣し、出張子育て何でも相談に対応するなど、子育て家庭が身近な場所で相談できる環境づくりに取り組んでいる。